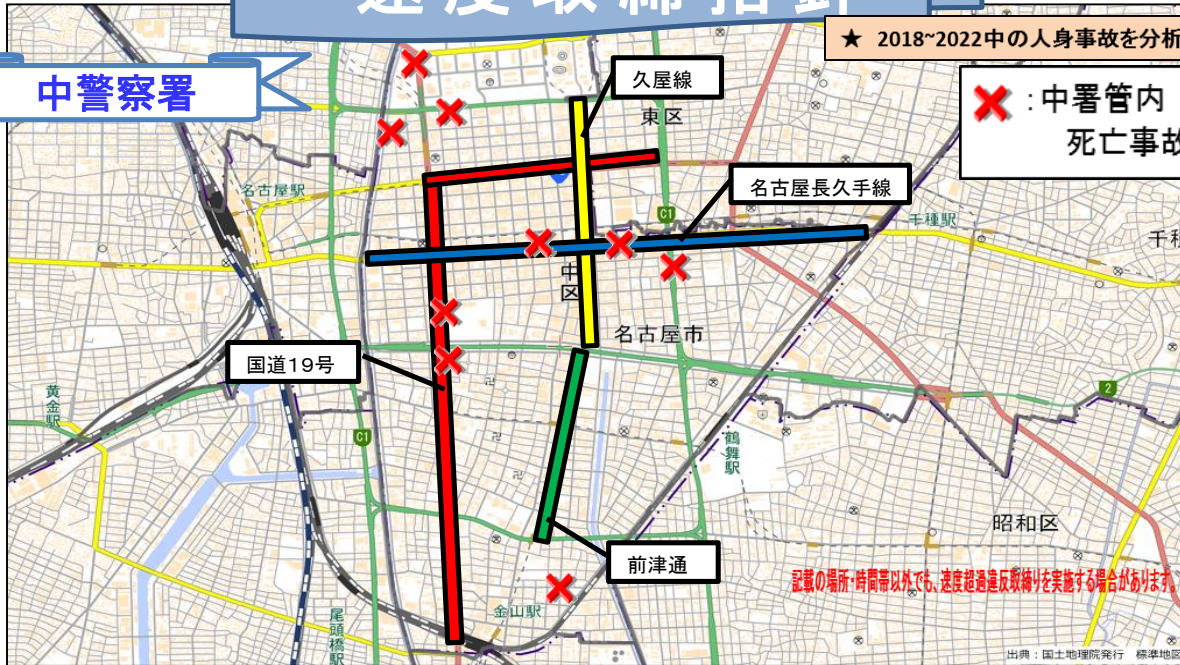


速度取締指針

中警察署

★ 2018~2022中の人身事故を分析 ★



✕ : 中署管内
死亡事故

記載の場所・時間帯以外でも、速度超過違反取締りを実施する場合があります。

重点路線	地域	規制速度	重点取締時間帯
久屋線	矢場地区	40km/h	7:00 ~ 22:00
国道19号	大須地区	60km/h	7:00 ~ 22:00
前津通	橋地区	50km/h	7:00 ~ 22:00
名古屋長久手線	南久屋地区	50km/h	7:00 ~ 22:00

交通事故発生状況 R4.1~R4.12

人身事故件数

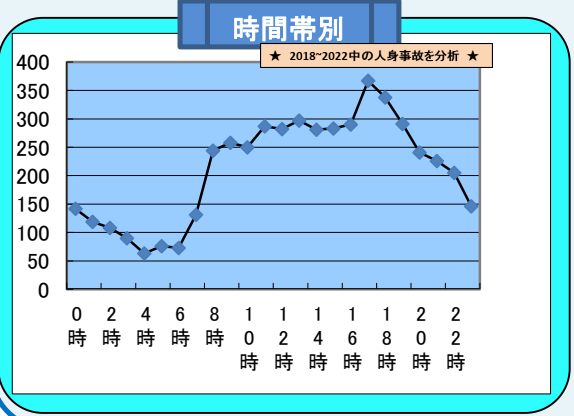
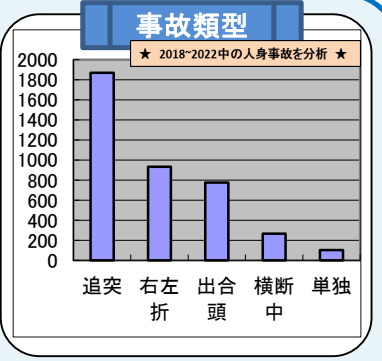
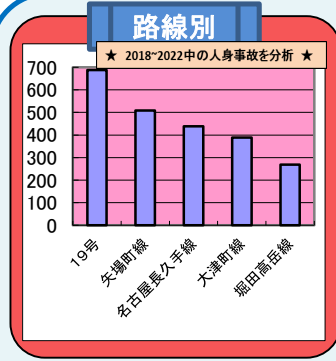
総件数 748件(-59)
死亡 2件(+1)
重傷 21件(+8)
軽傷 725件(-68)

年齢層別死傷者数

子ども 13人(-1)
若者 124人(-10)
一般 659人(-28)
高齢者 72人(-14)

当事者別死傷者数

歩行者 106人(+6)
自転車 231人(-59)
原付 24人(-1)
自二 25人(-5)
四輪 480人(+5)
その他 2人(+1)



中警察署管内の事故の特徴

- ①時間帯では、A6~P10までの発生が8割以上を占めている。
- ②年齢層は、一般運転者の構成率が高い。ただし、死傷者数は全年齢層で減少。
- ③当事者別では、歩行者・自転車構成率が高く、歩行者事故が増加傾向。横断中の事故も増加傾向。
- ④当署管内は、多車線道路が多く速度が出やすい道路環境となっている。交通量は、車だけでなく歩行者・自転車も多いため、重大事故発生の危険性が高い。

~その他の交通指導取締り要点~

○当署管内では、飲酒関連事故・違反が多いことから、特に夜間帯に繁華街を中心に飲酒関連取締りを強化しています。また、中署管内で飲酒し、他の地域で事故を起こしたり、違反として検挙・摘発されるケースもあります。飲酒運転をする者・それを助長する者等は、「いかなる理由でも許さない」という姿勢で取締りを実施していきます。

○重大事故につながりかねない歩行者・自転車が当事者となる事故が多発していることから、特に昼間や薄暮時に通学路や市街地において、横断歩行者を妨害する運転の取締りや交通ルールを守らない自転車の取締りを強化しています。